

従業者向け

放課後等ディサービス評価表

○本評価表は、放課後等ディサービスに従申する従業者の方に、申業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに0を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や一改が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点 改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・スペースは十分に広く確保されていると思う
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切である	6	2	・1対1の対応が必要な児童が利用の時など人員不足を感じる
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	・掲示物はできないが特性に応じて、床・壁の配慮はされている ・トイレがわかりやすくされている ・防音になっていると良い
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・感染症対策もあり、日常的に整理整頓に気を付け消毒を心がけている ・
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・個別部屋はないが仕切りを使って対応されている
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか。	6	2	・問題が起きてから対応することが多くうまく活用ができていない
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改両につなげているか。	8	0	・ミーティング等で情報共有し、つなげている
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改につなげているか。	8	0	・ミーティングがなされている
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改につなげているか	6	2	・第三者による外部評価をおこなっているのかわからない
	10	職員の資質の向上を図るために 研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・毎月行っている
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか。	8	0	・作成されている
	13	放課後等ディサービス計画を作成する際には、児至発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・前回のサービス計画を振り返り、子どものニーズに合わせたサービスについて話し合いをしている ・カンファレンス会議等で行っている
	14	放課後等ディサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	7	1	・個人ファイル等にあるが共有されていない。ファイルを確認しないとわからない ・日々変化があるが、児童のニーズに合わせた対応を心がけ、生活の質の向上を目指し頑張っている ・作成→実行→評価のサイクルがある

	15	こどもの適応行動の状況を、標準化とれたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2	・日々の行動観察での対応が多いので、フォーマルなアセスメントでの確認もしていきたいと思う

適切な支援の提供	16	放課後等ディサービス計画には、放課後等ディサービスカイドラインの「放課後等ディサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び一地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1	・本人支援で5領域を踏まえながら自立支援に向け取り組んでいるが、支援に必要な項目が通説に設定されているとは思えない
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・個々に取り組んでいる ・工夫はしているが、同じような活動になることがあり、前日までに考え準備できればと思う
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等ディサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・活動は出来ているが作成ができていない
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・当日、前日のミーティングでピックアップと申し送りノートで共有している
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	・支援開始前のミーティングで前日の振り返りも含めて打ち合わせしているので、終了後は行っていない ・打ち合わせはないが、雑談の中で振り返り等話し合う事はある ・後日のミーティングで共有している
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・ケース記録等でとりまとめている
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	2	・頻度は状況に応じて行っている ・間が長い気がするので、もう少し短くしても良いと思う
	24	放課後等ディサービスカイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	・5領域に沿って行えている ・地域交流の機会はあまりないが、会った方々に挨拶出来るようにしていけたらと思う
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	・おもちゃ等選べるよう工夫されている
	26	障言児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・特性によるが薬物加療など情報もある
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	8	0	・学校での説明会への参加や時間割の伝達がなされている

	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	3	・管理者が行っていると思う
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1	・必要があれば対応している
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパースタッフや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	6	・放デイの子ども同士での交流を重にしている。 ・以前は児童館等利用していたが、利用者の学年もあがり利用していない

保護者への説明等	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・送迎時、連絡帳、電話、LINE等で様子などを伝えている
	35	家族の対応力の向上を図る点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	5	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・契約時、面談時に説明を行っている
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・意志を尊重しての計画作成を行っている
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	8	0	・サイン等を頂き同意を得ている
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。またきょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6	2	・昨年、保護者会を開催し、今後も継続していけると良い
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	・すぐに適切に謝罪と説明をし対応している ・報告を受けた施設管理者が迅速に対応していると思う。問題が発生した時はすぐに上に報告することを心がけたい
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報こどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・LINEを活用して日々の子どもの様子を保護者に発信している 行事予定表などは紙にて配布
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	1	・今後の課題だと思う
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	7	・行事に招待は出来ていないがご挨拶の中で説明し理解は頂いている
非常時の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・BPO等作成し対応と太陽光の設置もされている
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	・個々に表示している ・意志の指示書には基づいていない。保護者からの指示のもと対応している
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1	・感染委員会などを設置し取り組んでいる ・日常からの対応の仕方を身に付けたい。対応車も大きな声を出して呼ぶことが大切

非常時等の対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・以後、ない様に記載し周知されている
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・研修はしているが適切な対応をしていない場面が見受けられることがあり、線引きがどの辺なのか知りたい。今後の児童対応を複数の職員で対応するようにする
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか。	8	0	・車内でのベルト等に関して保護者に同意を得ているが、計画に記載していない ・安全かつ児童の身に危険が及びそうな時にと理解を得ている ・送迎時に専用ベルトを着用することを保護者の同意を得て使用している

保護者向け

放課後等ディサービス評価表

(保護名の皆さまへ)

○本評価表は、放後等ディサービスを利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「分からない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	3	0	2	・一度見学したい
	2	職員の置数は適切であると思いますか。	19	3	1	7	・実施にみていないのでわからない ・何人が適切なかわからない ・保護者にはわからないが気になる ・施設は1度しか見ていないが喜んで走り回る姿が想像できた ・障害児の対応に慣れている方もっと増えると良い
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	1	0	6	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	1	0	3	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	6	0	2	・個人に合わせたアドバイスとしてもらっている
	6	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	3	0	3	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が名観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	27	2	0	1	
	8	放課後等ディサービス計画には、放課後等ディサービスガイドラインの「放課後等ディサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家版支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定とれ、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	3	1	2	

	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	2	0	3	
	10	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	2	0	3	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	7	6	9	・見たことがないのでわからない
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	2	0	0	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	0	0	0	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ヘアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	3	3	5	・今は経験がないが今後色々な意見や面談をしてからの判断になる ・保護者会で情報共有できなかった ・保護者会に参加する機会があった
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合いこどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	22	3	0	2	・何かあるとすぐに連絡をくれて助かる
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	5	1	2	・面談は行われている ・年一回は面談してほしい
	17	事務所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	4	0	2	・されているか気にはなっている ・人によってムラがあるように思う
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	9	8	5	・通い始めたばかりなので今後に期待している ・保護者会があったことで保護者同士のつながりもできた ・あると良いと思う ・年1回くらいは保護者会があってもいいのではないか
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・税明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1	0	2	・急な変更にもいつも対応してくれている ・相談した事がないのでわからない ・そのような場があるなら改めて伝えてほしい
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	0	0	0	・子どもへの伝え方を工夫してくれて、報告してくれるのでありがたい ・主にLINでやり取りしている ・HPをもっと活用してみてもどうですか
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	4	0	2	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1	0	2	

対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	0	1	3	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	2	0	6	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	3	0	2	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	2	0	3	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	27	3	0	0	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	3	0	0	とても楽しみにしています
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	5	0	0	いつもありがとうございます

※ 1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※ 2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※ 3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※ 4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ 5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目指します。